

平成27年度事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

1. 事業の経過および成果

(1) 概況

当期の日本経済を振り返って見ますと、円安や原油安等の景気下支え材料はありましたが、海外経済の減速から輸出が低迷し、設備投資も慎重化する中、低い成長率となりました。

長野県経済においても、米国の自動車関連向けの工作機械等底堅い動きも一部には見られましたが、海外景気の減速などから生産面は全般的に弱含んで推移しました。個人消費は大型小売店売上高が生鮮食料品を中心に堅調に推移しましたが、自動車販売は軽自動車増税による反動減などが押し下げ要因となり前年を下回りました。設備投資や公共工事額は前年を下回るも高水準で推移しましたが、住宅投資は消費増税の反動減の影響が大きかった前年をさらに下回るなど弱い動きが続きました。

そんな状況下、当期は、全国の地方自治体が一斉に地方創生に取り組む状況となり、当研究所も組織をあげてその支援に取り組んで参りました。

調査研究事業では、県内における起業や新規事業展開に向けた現状と課題、クラフトビールやワイン産業活性化の動き、空き家問題への取り組み、地域資源の活用やインバウンドの先進的な取り組みなどについて調査研究・提言をいたしました。

公共ソリューション（受託調査）事業においては、地方版総合戦略策定支援をはじめ公共施設等総合管理計画策定および新地方公会計への移行支援等を実施したほか、ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業への参加等、例年を大きく上回る事業に取り組みました。

コンサルティング事業においては、国の「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」に取り組み、当該事業が年度途中で終了後は、母体行と共同して代替事業を実施しました。また、母体行からの受託事業である「専門家派遣事業」も、専門家を拡充し支援に当たってきました。

研修事業に於きましては、女性活用やISO規格改定等、引続き地域企業のニーズに応えたメニューにも工夫しながら、多くの参加を頂きました。

(2) 直前3事業年度の財産および損益の状況（正味財産増減計算書の推移） (千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (当該事業年度)
経常収益	246,812	285,639	271,883	410,595
経常費用	273,311	300,685	278,738	369,553
当期経常増減額	△26,499	△15,046	△6,855	41,042
正味財産期末残高	254,387	239,341	232,485	273,527

2. 事業実施状況

① 調査研究・情報提供事業

(1) 定例調査

ア. 長野県景気動向指数	(毎月)
イ. 県内大型小売店売上高の動向	(毎月)
ウ. 県内大手建設業者受注動向	(毎月)
エ. 県内地域経済の動向	(毎月)
オ. 長野県主要 19 業種の年間展望	(年 1 回、1 月)
カ. 四半期別企業業況アンケート調査	(年 4 回 4、7、10、1 の各月)
キ. 産業別四半期見通し調査	(年 4 回 4、7、10、1 の各月)
ク. 長野県設備投資動向調査	(年 2 回 5、11 の各月)
ケ. 長野県消費動向調査	(年 2 回 2、8 の各月)

(2) 自主調査研究

「経済月報」に掲載した調査レポート実績

- < 4 月号 > ・消費動向アンケート調査「家計収入が上向き、暮らし向きにも好転の兆し」
 - ・産業レポート「成長するクラフトビール市場」
 - ・コンサルティングの現場から
「専門的知識が無くてもできる目利き手法」
- < 5 月号 > ・長野県の産業天気図「業況感は緩やかに改善へ」
 - ・わが町・わが村を語る「松川村」
 - ・コンサルティングの現場から
「不動産賃貸借に係る相談事例と調停の活用について」
- < 6 月号 > ・産業レポート「女性が活躍する企業の取り組み」
 - ・コンサルティングの現場から
「多くの成果に繋がっています 当研究所の経営支援事業」
 - ・トピックス「2014年度スキー場入り込み動向」
- < 7 月号 > ・調査「県内企業の新規事業展開の現状と課題」
 - ・トピックス「中小企業でも取り組める「健康経営」のすすめ」
 - ・トピックス「2015年度の長野県経済予測」
 - ・わが町・わが村を語る「大鹿村」
- < 8 月号 > ・調査「円安下における県内製造業の海外展開の方向性を探る」
 - ・長野県の産業天気図「業況感は緩やかな改善傾向が続く」
 - ・コンサルティングの現場から
「強い危機感と改革意欲の下 全員参加で進めた経営改善」
 - ・トピックス「人手も経済効果も過去最高となった善光寺御開帳」
- < 9 月号 > ・消費動向アンケート調査「物価動向を見据え、慎重な消費姿勢が続く」
 - ・産業レポート「買物弱者に対応する県内移動販売の現状と課題」
 - ・地域レポート「活かせるか、地域おこし協力隊」
 - ・県内産業ウォッチ「提案力の強化が求められる機械器具卸売業」

- <10月号>
 - ・産業レポート「女性が活躍するものづくり企業の取り組み」
 - ・コンサルティングの現場から
「マイナンバー制度にも対応できる「プライバシーマーク」とは」
 - ・トピックス「起業機運の高まりとコワーキングスペースの取り組み」
 - ・わが町・わが村を語る「小谷村」
- <11月号>
 - ・長野県の産業天気図「製造業で中国景気への不透明感から慎重な見方続く」
 - ・産業レポート「県内ワイン産業の担い手育成支援の動き」
 - ・地域レポート「星空を観光資源にした地域活性化」
 - ・県内産業ウォッチ「一層の高付加価値化が求められるプラスチック製品製造業」
- <12月号>
 - ・調査「空き家のリノベーションを活用したまちづくり」
 - ・わが町・わが村を語る「王滝村」
 - ・県内産業ウォッチ「技術開発や成長分野への用途開拓が求められる電子回路製造業」
- <1月号>
 - ・新春経済特集(寄稿)
「2016年の世界・日本経済展望～米国利上げで問われる新興国経済の安定性、日本経済は潜在成長率を上回る成長～」
 - ・調査「2016年長野県の主要19業種の展望～年後半に向けて緩やかな回復を見込む～」
- <2月号>
 - ・特別論文「我々はいかにして成熟期の経済を乗り越えていくのか」
 - ・長野県の産業天気図「行先きの不透明感から慎重な見方強まる」
 - ・コンサルティングの現場から
「馬との触れあいプラン」で宿泊客誘致
 - ・産業レポート「県産材の需要拡大に向けた取り組み」
 - ・トピックス「起業の実現に向けた支援の活用」
- <3月号>
 - ・地域レポート「県内におけるインバウンド先進地の取り組み」
 - ・コンサルティングの現場から
「部下・後輩指導の進め方」
 - ・わが町・わが村を語る「飯綱町」
 - ・トピックス「県外企業の県内立地動向と誘致のポイント」
 - ・産業レポート「収益機会を捉え厳しい環境を生き抜く貨物自動車運送業」

(3) 経済月報 毎月10日発行

8,500部

- ・ 県内企業に役立つ情報の提供、研究所の機能・活動の情宣等を図るべく、経済月報の見直しと内容の充実に取り組んだ。具体的には、従来の企業訪問シリーズを「トップインタビュー 変革の時代を生きる」として新規スタートし、常務理事が先方の経営者と直接対談して経営戦略を深掘りする形とした。また、外部寄稿については、従来からの「Asia Report」に加え、「経営セミナー」、「世界経済短信」をスタートさせた。
- ・ このほか、「コンサルティングの現場から」には、経営支援室の支援事例のほか、研修、法律相談、ISO関連記事を7本掲載し、当研究所のコンサル機能の情宣を図っている。

(4) 情報交換および対外活動

ア. 地域情報連絡会の主催（年6回） 参加機関数 12

長野県（商工労働部、企画部、農政部）、関東財務局長野財務事務所、日本銀行松本支店、JETRO 長野貿易情報センター、関東農政局長野地域センター、長野労働局職業安定部、中部電力、東日本建設保証ほか

イ. 外部会議への出席

- ・ 諸団体・官公庁から委員委嘱を受けている委員会に出席したほか、交流・情報収集等をねらいとして参画している団体等の会議に出席した。

長野県経営者協会、長野地方労働審議会、長野県テクノ財団（監事）、長野県中小企業振興審議会、長野県地方税制研究会、長野県契約審議会、信州ブランド支援者会議、地域イノベーション戦略プログラム評価委員、長野県中小企業振興センター評議委員会、長野県工業技術総合センター外部評価委員、長野県経営者協会技術・技能委員会、長野県経営者協会観光委員会、長野市産業審議会工業振興専門分科会、ものづくり NAGANO 応援懇話会委員、信州ブランドアワード選考委員、関東地域景気動向研究会、長野市都市内分権審議会、長野市「地域やる気支援補助金」選考委員、長野商工会議所「長野市中心市街地活性化協議会」、佐久市 C C R C 検討会、諏訪圏工業メッセ「企画推進委員会（あり方検討会）」、塩尻市商工業振興審議会、長野県林業公社経営評価委員会、国立長野高専技術振興会、長野県産業人材育成支援ネットワーク運営会議、若年技能者人材育成支援等連携会議、長野地域産業活性化協議会、伊那市行政改革審議会、塩尻・筑南地域産業活性化協議会、信越情報通信懇談会、塩尻市地域雇用創造協議会、塩尻市行政評価委員会、長野県団体内統合用番号連携サーバー構築業務委託有識者、塩尻市公の施設指定管理者選定審査会、長野県防災情報システム構築業務委託有識者、安曇野市工業振興連携推進協議会、長野県国際戦略プロジェクトチーム委員、無線 LAN ビジネス推進連絡会、長野市 ICT 産業誘致・起業プロジェクト、長野県林務部みんなで支える森林づくり県民会議など

（機関数 57 会議数約 160 回）

- ・ 各自治体の行政改革審議会、行政改革推進委員会などに委員として参画し、自治体経営に関する専門的見地から、事務事業に関する外部評価、提言等の活動を行った。

ウ. 外部機関との連携強化

- ・ 関東財務局長野財務事務所長との四半期毎の景況報告
- ・ ものづくり NAGANO 応援懇話会 事務局及び「ものづくり大賞 NAGANO」コーディネーター

エ. マスコミ対応

- ・ 定例ニュースリリース（年 65 回実施）

地域景況（県内経済の動き、四半期経済動向・産業天気図、設備動向、消費動向）、自主調査結果、統計速報（大型小売店売上高、大手建設業者受注動向など）

- ・ テレビ番組

SBC「明日を造れ！ものづくりナガノ」（毎月）、NBS「年末特番『新時代の扉 2015』」（12月27日放送）、SBC「新春経済特別番組“人口減少に挑め！”」（1月3日放送）、

ABN「ふるさとCM大賞審査員」、SBC「ニュースワイド」・NBS「スーパーニュース」などコメント出演

- ・ ラジオ番組
SBC「モーニングワイド・ラジオJ」（第1・3火曜日）、FM善光寺「FMぜんこうじ・ラジオ・スペシャル“輝け!善光寺平”第11弾‘長野市長とポスト新幹線・御開帳の課題と展望について語る’」（8月1日放送）「新春ラジオ・スペシャル第10回“善光寺メイヤーズサミット”‘長野・須坂・千曲・中野市長と2016年の善光寺平活性化について語る’」（1月1日放送）
- ・ 寄稿
朝日新聞のコラム「けいざい応援通信」（毎月）、南信州新聞「八十二経済指標」（毎月）
- ・ その他、新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の取材・インタビューには、積極的に対応した。

②公共ソリューション事業（受託調査）

- ・ 地方創生関連業務として、地方自治体発注の人口ビジョン・総合戦略策定支援業務について積極的に対応し、県内5市2村の戦略策定を支援した。また、長野県や市町村の地方創生交付金事業への関与、公共施設等総合管理計画策定業務及び地方公会計の新制度移行支援等の業務への参画にも注力した。このほか、総務省の地方創生関連事業であるふるさとテレワーク推進のための地域実証事業及び観光・防災Wi-Fiステーション整備事業の受注等、事業活動が活況を呈し、例年を大きく上回る受注件数、事業規模となった。

	業 務 名	発 注 者
1	公共施設等総合管理計画（白書）作成業務委託	松川町
2	第二次上田市総合計画策定支援業務委託	上田市
3	平成26・27年度JCHA小アンケート調査業務委託	(一社)全日本シティホテル連盟
4	平成26年度 茅野市人口ビジョン・総合戦略策定支援・調査業務	茅野市
5	平成27年善光寺御開帳が地域に及ぼす経済効果等調査業務	善光寺御開帳奉賛会
6	長野県景気動向調査(非製造業)業務委託	長野県
7	温湯温泉利用施設運営・維持管理モニタリング業務委託	長野市
8	長野大学公立大学法人化検討委員会報告書作成支援業務	上田市
9	長野大学公立大学法人化検討委員会会議録作成業務	上田市
10	平成26年度 諏訪市人口ビジョン・諏訪市総合戦略策定支援業務委託	諏訪市
11	平成26年度地域活性化・地域住民等緊急支援交付金（地方創生先行型）事業 中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援業務委託	中野市
12	須坂市人口ビジョン・総合戦略・第5次須坂市総合計画後期基本計画策定業務委託	須坂市

	業 務 名	発 注 者
13	ながのプレミアム商品券消費喚起効果測定等業務委託	長野市
14	栄村人口ビジョン及び総合戦略策定支援業務委託	栄村
15	行政評価制度支援業務委託	越谷市
16	木島平村人口ビジョン及び総合戦略策定支援業務	木島平村
17	健康長寿世界一！ヘルスケア産業創出事業	一般社団法人長野県経営者協会（経済産業省）
18	市民との共創による松本ヘルス・ラボ構築事業	特定非営利活動法人SCOP（経済産業省）
19	ふるさとプロデューサー育成支援事業	特定非営利活動法人エティック（独立行政法人中小企業基盤整備機構）
20	安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等支援業務	安曇野市
21	県産農産物・食品にかかる海外（タイ）マーケティング調査業務委託	長野県農産物等輸出事業者協議会
22	指定管理者による管理運営に係る第三者モニタリング業務委託	川越市
23	固定資産台帳整備委託業務	栄村
24	箕輪町産業構造分析調査業務委託	箕輪町商工会
25	ファシリティマネジメント導入に係る職員研修会講師	岡谷市
26	経営発達支援計画策定推進事業	山形村商工会
27	新地方公会計活用勉強会に係る講師派遣業務委託	(株)電算
28	長野市公共施設等総合管理計画策定等支援業務委託	長野市
29	観光・防災 Wi-Fi ステーション整備事業の経理処理に係る補助業務等の請負	総務省
30	駒ヶ根市ものづくり産業ビジョン策定業務委託	駒ヶ根市
31	木島平村観光基本計画策定業務	木島平村
32	ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業	総務省
33	諏訪圏工業メッセの開催効果に関する調査	諏訪圏工業メッセ実行委員会
34	「地域資源を活用した観光地魅力創造事業」マーケティング業務	(株)NHK エンタープライズ（北陸信越運輸局）
35	公共施設マネジメント基本方針・市民アンケート業務委託	上田市
36	長野市産業振興に係る基礎調査業務委託	長野市
37	平成 27 年度プロフェッショナル人材還流調査業務	塩尻市
38	平成 27 年度公共施設等総合管理計画作成業務委託	松川町
39	信州テレワーク誘致促進事業	長野県
40	「平成 26 年度三遠南信自動車道開通時の経済効果調査業務」に関する報告用資料作成業務	三遠南信地域連携ビジョン推進会議

	業 務 名	発 注 者
41	ICT を活用した最先端農業技術研究に関する実証実験事業における調査研究業務委託	飯綱町
42	「平成 26 年度三遠南信自動車道開通時の経済効果調査業務」に関する報告業務	三遠南信地域経済開発協議会
43	三遠南信自動車道開通時の経済効果に係る報告業務	阿智村
44	三遠南信自動車道開通時の経済効果に係る報告業務	阿智村商工会
45	IoT データ化集積システム整備委託	塩尻市
46	新潟薬科大学長野薬学部設置が地域に与える効果分析業務委託	新潟薬科大学
47	平成 27 年度 NHK 大河ドラマ「真田丸」による経済波及効果推計業務委託	上田市
48	木島平村公共施設等総合管理計画策定等支援業務委託	木島平村
49	ICT を活用した最先端農業技術研究に関する実証実験事業における追加調査研究業務委託	飯綱町
50	「地域の関係者と連携した観光魅力アップ調査事業」に係わるアンケート集計業務	(株)ヤドロク(北陸信越運輸局)

③経営相談・経営コンサルティング事業

(1) 経営相談事業

ア. 相談件数 325 件

領 域	件数	領 域	件数	領 域	件数
税 務	11	財 務	4	経 営	8
法 律	66	労 務	16	業界 動向	36
統計資料	35	会社概要	4	地域 動向	38
資料作成	43	I S O	15	その他	49

イ. 分室別件数 320 件 (長野 262 件 松本 58 件)

ウ. 八十二ビジネススクエア 5 件

(2) 経営コンサルティング事業

ア. 人事・労務に関するコンサルティングの受託状況

新規受託先	6 社	前期からの継続先	5 社	コンサル終了先	2 社
-------	-----	----------	-----	---------	-----

イ. ISO 等のコンサルティング業務受託状況

ISO9001 新規先	2 社	前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	4 社
ISO14001 新規先	1 社	前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	2 社
ISO27001 新規先	0 社	前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	2 社
ISO13485 新規	2 社	前期からの継続先	0 社	取得後継続支援先	0 社
P マーク新規先	3 社	前期からの継続先	2 社	取得後継続支援先	2 社
5 S 新規先	0 社	前期からの継続先	2 社		
BCP 新規先	0 社	前期からの継続先	1 社		
OHSAS18001 新規先	0 社	前期からの継続先	1 社		

(3) 中小企業支援事業

ア. 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

- ・経済産業省「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、県内中小企業の課題解決支援に取り組んだ。本事業は、国の予算消化が想定より早く進み年度途中で予算額に達したため9月末終了。10月から銀行と連携して代替事業を実施した。
- ・27年度の実績は、代替事業を含め合計74先141回の相談に対応した。

イ. 専門家派遣事業

- ・八十二銀行から受託している本事業は、製造業の2名に加え、観光・宿泊業と農業の専門家をアドバイザーに迎え、対応業種を拡充して中小企業の業績向上、新規事業展開などの経営課題解決の支援を実施した。
- ・27年度は100件の専門家派遣要請があった。

(4) 診断業務

- ・財務診断利用件数 5件

④研修事業

(1) 講演会の開催

(経済講演会)

開催日	会場	テーマ	講師	聴講者数
12月2日	松本	2016年の経済見通し ～内外経済・マーケットを どう読むか?～	みずほ証券(株) チーフマーケットエコノミスト 上野 泰也 氏	80

(一般講演会)

開催日	会場	テーマ	講師	聴講者数
2月10日	飯田	小布施流で進める、 これからの「協働と交流」の まちづくり	慶應SDM・小布施町ソーシャ ルデザインセンター主任研究員 大宮 透 氏	80
3月1日	上田	日本経済の行方と 金融市場動向	信州大学経済学部 教授 真壁 昭夫 氏	130

(2) マネジメントセミナー (マネジメント会員限定講演会)

開催日	会場	テーマ	講師	聴講者数
8月20日	長野	新しい国際環境下の経営改革	ソフトブレーン(株)創業者 宋 文洲 氏	90

(3) 実務セミナー

16 セミナー開催 受講者数 494 名

テ ー マ	開催日	会場	受講者数
悪質クレームに対する法的対応策	5月15日	松本	34
見落としがちな社会保険の手続き事務	5月21日	長野	30
「気がきく社員」の仕事術	6月4日	長野	37
できる社員を生み出す社員研修体系構築・評価制度の実務	6月9日	長野	24
自律型中堅リーダー養成セミナー	6月16日	松本	32
マイナンバー制度と企業の実務対応	7月8日	長野	90
“おもてなし経営”とは？	7月14日	松本	28
簿記と経理の基礎知識	7月22日	長野	37
管理・監督者のための労働法講座	8月5日	松本	27
「営業折衝力・提案力」強化セミナー	8月21日	長野	25
コンプライアンス経営と法律知識	9月11日	長野	11
女性リーダーのための人を動かすコミュニケーション力	9月16日	長野	27
相手の心を動かす プレゼンテーション入門	10月6日	長野	18
決算書がスラスラわかる 財務3表一体理解法	10月16日	松本	28
論理的思考と問題解決法	11月5日	長野	18
管理者の指導力・コミュニケーション力強化セミナー	11月11日	長野	28
合 計			494

(4) 研修教室 60回 開催 参加人員 2,445名

研修名	上期		下期		計	
新入社員	10回	786名	0回	0名	10回	786名
若手社員ブラッシュアップ	2	80	2	109	4	189
中堅社員	1	49	2	115	3	164
チームリーダー	3	153	2	105	5	258
管理者<基礎コース>	3	116	2	129	5	245
ビジネスマナー	2	73	3	121	5	194
電話応対<基礎編>	5	108	3	42	8	150
電話応対<スキルアップ編>	1	24	2	45	3	69
営業の基本と実務	3	80	1	40	4	120
実践人事考課	1	10	0	0	1	10
人事評価・賃金制度	0	0	1	28	1	28
やさしい賃金表の作り方	1	17	0	0	1	17
債権管理の基本	1	13	1	31	2	44
手形・小切手の基礎実務	1	12	1	21	2	33
一日でわかる決算書の見方	1	36	1	36	2	72
ISO9001 内部監査員養成コース	1	21	1	15	2	36
ISO14001 内部監査員養成コース	1	21	1	9	2	30
合計	37	1,599	23	846	60	2,445

(5) その他

「ISO規格改訂セミナー」

14001 長野・松本 各1回 50名 / 9001 長野・松本 各1回 65名

(6) 講師派遣 229件

テーマ分類	講師派遣回数(回)	受講者数(名)
経済講演	37	2,403
接遇関連研修	71	2,148
階層別研修	85	2,589
テーマ別研修 (法務・財務・営業・ISO他)	36	1,391
合計	229	8,531

2. 会員に関する事項

賛助会員数

口数

会 員	27年3月末	28年3月末	増 減
法人会員	4, 465	4, 427	△38
内マネジメント	618	608	△10
個人会員	2, 996	2, 950	△46
内マネジメント	9	9	0
内行友・行員	2, 604	2, 584	△20
合 計	7, 461	7, 377	△84

3. 職員に関する事項

(人)

区 分	27年3月末(A)	28年3月末(B)	増減(B-A)
常勤理事	2	2	0
総 務	3	3	0
経営相談部	12	12	0
調 査 部	17	19	2
松本分室	4	5	1
合 計	38	41	3

(注) パートタイマー7名
を含む

4. 研修生の受入れ

- ・ 4名 … 長野県(1名)、須坂市(1名)、長野市(1名)、安曇野市(1名)
- ・ 期 間：平成27年4月～28年3月

5. 対処すべき課題

当研究所は、旧法人時代の平成20年度から26年度まで7年連続の赤字を計上致しました。今年度は、地方創生関連の受託事業に数多く取り組み、利益計上致しましたが、会員数の減少、受託事業の一般競争入札による利幅縮小の状況に大きな変化は有りません。当所は、引き続きこの課題に対処するため、①会員ニーズに十分応える調査研究・情報提供により会員増加を図り、②受託調査機能のレベルアップやコンサルタント・インストラクターの専門性向上と業務範囲の拡充により、受託事業収入および経営相談事業収入の増加を図ってまいります。

6. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催状況

平成27年6月9日(第12回)	<p>(決議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度定時評議員会招集の件 ・ 平成26年度事業報告承認の件 ・ 平成26年度計算書類等承認の件 ・ 公益目的支出計画実施報告承認の件 <p>(報告事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤役員の職務執行状況について
-----------------	---

平成 27 年 7 月 8 日 (第 13 回・決議の省略)	(決議事項) <ul style="list-style-type: none"> 第 9 回評議員会開催の件 (決議の省略) 評議員補欠選任の件 理事補欠選任の件
平成 27 年 10 月 20 日 (第 14 回・決議の省略)	(決議事項) <ul style="list-style-type: none"> 顧問補欠選任の件
平成 28 年 3 月 23 日 (第 15 回)	(報告事項) <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業実績見込みおよび正味財産増減見込みならびに職務執行状況の報告 (決議事項) <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度事業計画承認の件 平成 28 年度正味財産増減予算承認の件 八十二銀行からの借入限度額更改の件 「職制規程」改正の件 「業務委託管理規程」および「情報資産管理規程」改正の件

(2) 評議員会の開催状況

平成 27 年 6 月 24 日 (第 8 回)	(報告事項) <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告 公益目的支出計画実施報告 長期経営計画 平成 27 年度事業計画および予算 (決議事項) <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度計算書類等承認の件
平成 27 年 7 月 21 日 (第 9 回・決議の省略)	(決議事項) <ul style="list-style-type: none"> 評議員補欠選任の件 理事補欠選任の件

7. 役員等の異動

<顧問の異動>

平成 27 年 6 月 24 日	辞任	小出 貞之	元・理事長
平成 27 年 10 月 20 日	辞任	山沢 清人	元・信州大学学長
〃	新任	浜田 州博	信州大学学長

<評議員の異動>

平成 27 年 8 月 1 日	辞任	竹鼻 賢一	元・八十二銀行常務取締役
〃	新任	松田 好功	八十二銀行常務取締役

<理事の異動>

平成 27 年 8 月 1 日	辞任	細野 邦俊	元・長野県商工会連合会専務理事
〃	〃	中村 孝	元・八十二銀行融資部長
〃	〃	矢島 充博	元・八十二銀行法人部長
〃	新任	中村 英雄	長野県商工会連合会専務理事
〃	〃	酒井 光一	八十二銀行融資部長
〃	〃	前田 剛彦	八十二銀行法人部長

以上